

全社員の健康増進に向けて

皆さん、こんにちは。「老舗の女将」屋敷和子です。日々、各職場にて安全運航の堅持と最高のパフォーマンスを発揮していただき、ありがとうございます。本日は、JALスカイにおける「健康経営宣言」について、お話しします。

2018年度のスタートにあたって発信させていただいたメッセージにも記載しましたが、本年度は「ヒューマンサービス」について、圧倒的に高いレベルで他社を凌駕しなければならないと考えています。自発的に、臨機応変にお客さまに寄り添い、フィロソフィをベースに自ら考え行動し、社会の変化にスピード感を持って対応し続けることに挑戦していきましょう。

JALスカイは、ヒューマンサービスで挑戦を続けていく会社であり、その源泉は人財です。この挑戦を続けていくためには、人財である社員一人ひとりの心身の健康が必要不可欠です。そんな思いを込め、私はJALスカイの「健康経営宣言」を発信します。



「JALスカイは健康経営に全力をあげて取り組みます」

社員一人ひとりが自身の健康増進に努めるとともに、JALスカイがご家族を含め社員の健康を積極的にサポートする体制・仕組みを構築してまいります。

「健康」、「価値創造」、「挑戦」を軸に、社員一人ひとりの笑顔溢れるJALスカイを目指します。

私も先頭に立って頑張ります。全社員で健康を増進していきましょう。

■■■ JALスカイ健康経営の道標 ■■■

1. 各職場に“Wellnessリーダー”を配置し、社員・会社・健保の3者のベクトルを合わせて、社員の健康維持に自ら主体的に取り組めます。
2. 健康診断未受診者ゼロを必達するとともに、結果に応じたフォローアップを行うことで医療機関への橋渡しなど、社員サポートを強化します。
3. 産業医による「健康増進」・「メンタルヘルス」に関する講話や各種スポーツイベントへの参加を通じて、社員の健康増進に対する意識向上を促進します。
4. 特に、「婦人科健診」や「貧血」など、女性の健康についての活動を強化します。
5. 働き方改革とあわせて健康的な職場環境づくりを行い、社員のワーク・ライフ・バランスを実現します。